

みらい



のびっくらんどキララ 相馬消防署見学(5ページに本文)

中堅・若手職員の 「声」を特集

今回は、当協会の職員の中から4名の中堅・若手職員に仕事、業務に関する思いや普段から心掛けてることなどについて書いてもらいました。一人の職員としての「思い」を感じてください。

東洋育成園 (障がい者入所支援施設・田村市)

支援員 荒木 雄紀

平成 23.4.1 採用で東洋学園・児童部勤務
31.4.1 から現在の勤務所、9年目

今年の4月に東洋学園児童部から東洋育成園に人事異動となりました。児童部では子ども達の成長を支援してきましたが、東洋育成園では利用者さんの特性を伸ばし、日々の生活の中に楽しみを見いだし支援に励んでいます。健康面に配慮の必要な利用者さんが多いですが、利用者さんの笑い声が絶えず、のびのびと過ごせる施設です。また、職場も明るい環境にあり、この半年間で児童とは違った多くのことを経験することが出来ました。これからは培った経験をもとに利用者さん一人一人の特性を伸ばし、更なる楽しみを見つけ、利用者さん及び保護者さんが東洋育成園を利用して良かったと思える支援を行なっていきたいと思います。

原町共生授産園 (障がい者入所支援施設・南相馬市)

支援員 林 有美恵

平成 30.3.19 採用、
採用時から現在の勤務所、2年目

障がい・福祉との出会いは幼少期にさかのぼる。重度障がいのある叔母との関わり。彼女から学んだ幾多のことはとても大切で、今も私の中心に生きている。特に“ここに寄り添うこと”は、現在の仕事上、一番大切な心の礎。しかし、自分の価値観や感性の低さからバイアスをかけた支援をしてしまうところがあり、反省の日々。目の前のことを当たり前で過ぎようせず、感性の可動域を広げて、柔軟で丁寧な支援に努めていきたい。これらの思いも心身共に健康でなければ、いずれ疲弊し惰性が生じてくる。不安や恐れを感じることなく発言や相談のできる職場が私の理想。オープンな雰囲気は利用者さんとの信頼構築にも繋がるものと信じている。利用者の方々と共に成長を楽しんでいきたい。

のびっくらんど (障がい児通所支援事業所・いわき市)

言語聴覚士 菅野 隆喜

平成 26.4.1 採用、
採用時から現在の勤務所、6年目

『こうあるべき』『こうするべき』ではなく一人ひとりにあった支援をするために『柔軟である』ことを大切にしています。子供たちは十人十色です。支援をする前にはどんなことに興味があるのか話を聞き、どんな遊びをしているのか見ます。すると自然に『その遊びになら混ぜてもらえそう』『その遊びを広げてみよう』と支援のヒントをもらえます。私にとって一番の先生は子供たちです。様々な気づきを与えてくれます。その気づきを『さあどうしよう…』といつも頭をひねっています。『こうあるべき』『こうするべき』と考えを固めてしまうと新しい発見がなくなってしまいます。『こんな方法があった!』と私自身も成長していくためにこれからも『柔軟である』ことを大切にしたいと思います。

せきれい (日中活動支援事業所・いわき市)

支援員 宇佐美 亮一

平成 24.1.1 採用で東洋学園・児童部勤務、
30.6.1 から東洋学園・成人部、31.4.1 からの現在の勤務所、8年目

私の勤務する「せきれい」は通所の就労支援施設です。毎朝利用者の方々が仕事への意欲満々に出勤されます。そのやる気に応えるべく、現在は地元の大手住宅機器メーカーからの仕事を中心に、一人一人が持っている力を最大限発揮できるよう心を配ることが作業面の責任者としての私の役割です。取引先との信頼関係を崩さないよう納期や品質への責任も重大で、大きなプレッシャーもありますが、日々仕事に上達していくメンバーの姿と真剣なまなざしに、私自身が充実感をもちます。今後の目標は、第一にメンバーへの工賃額アップです。そのための新規企業開拓はもちろん、社会とのつながりを重視した、枠にとらわれない活動の一翼を担えればと考えています。

障がい者入所支援施設

東洋学園成人部 いわき市(四倉)

紅葉狩り&秋ドライブ

10月6日(日)に紅葉狩り秋ドライブを実施しました。ドライブをしながら外の景色を眺め素敵な時間を過ごしました。目的地は木戸ダムで、みんなで集合写真を撮り散歩をしました。ダムの壮大な景色を見て有意義な時間を過ごす事が出来ました。またみんなでドライブに行きたいですね。



東洋健生園 いわき市(内郷)

ポップサーカスを見に行きました。

10月16日(水)に、招待行事のポップサーカスを見に行きました。目の前で上げられるパフォーマンスに驚きながらも、目を輝かせて拍手を送っていました。メインの空中ブランコでは、頭上で上げられる世界に大興奮!!両手を上げながら歓声をあげていました。サーカスを楽しんだ後は、昼食のスタミナ丼をお腹いっぱい食べ、心もお腹も大満足の日になりました。



東洋育成園 田村市(船引町)

女子利用者バーベキュー

10月8日(火)に三春の里へ行き、バーベキューをしました。美味しいお肉や野菜をたくさん食べて、満足そうな表情が見られました。食後にはソフトクリームも食べ、楽しい外食となりました!



あぶくま更生園 田村市(船引町)

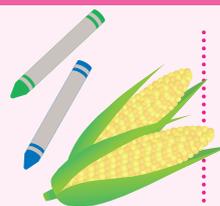
令和元年11月5日(水)、園の会議室にて川内村議会議員期日前投票を行いました。投票の際には、職員の誘導に従い、真剣に選挙に取り組んでいました。また、自分で名前を書くことが苦手な利用者さんは、指をさして投票したい人の名前を選び、代筆してもらいました。投票する際には「お願いします」と立会人に挨拶をする姿も見られました。

11月5日



原町共生授産園 南相馬市(原町)

市内の中学生が “福祉体験実習”に 来園しました!



原町共生授産園では、市内の中学生が福祉業界について学ぶ“福祉体験実習”の受け入れをしております。今年は原町第一中学校、原町第三中学校、石神中学校の3校の生徒さんが来園し、利用者さんたちと一緒に日中活動での作業体験を通じて実習して頂きました!

作業では、お絵描きをしたり、菜園で育てたトウモロコシの収穫をしたりと、中学生の皆さんと一緒に利用者さんの皆さんも元気に取り組んでいました♪

各中学校の生徒さんから、福祉体験実習について感想をいただいているのでご紹介いたします!

- 話すときは、どう話したら伝わりやすいかなどを考えながら話せたということがとても自分にとってよい経験になりました。
- 障害者と聞くと少し近寄りがたくて、どう接すればいいのか分かりませんでした。今回の体験で障害者の皆さんは面白くて優しい人が多いんだなと学ぶことが出来ました。
- 学ばせていただいたこと、強く心に残ったことはこれからの生活の中で人との関わりや周りの方々の明るく接する気持ちを大切にしたいと思います。

中学生の皆さんが自分なりに利用者さんの皆さんと接し

ている姿を見て、私達職員も初心を思い出しながら、今後の利用者支援について再確認、再認識する貴重な時間を過ごすことができました。



福祉型障がい児入所施設

原町学園 相馬市

加藤誠也君 県障がい者卓球大会で優勝

県障がい者スポーツ指導員協議会相双支部からお誘いあって、スポーツ教室に年6回参加しています。今回は、県障がい者卓球大会に、原町学園を代表して加藤誠也君が出演し、知的の部で優勝しました。「僕の目には対戦した相手はオリンピック選手並みでした」と加藤君の話。良い経験ができました。多くの利用者がスポーツ教室を心待ちにしています。



北海道・東北の卓球の勇者・猛者48名が勢ぞろいしました。



中央の選手が我らのホープ加藤誠也君



障がい児通所支援事業所

のびっこらんど いわき市(久之浜)

野菜の種を植えました。

11月5日(火)時なし小かぶの種を植えました。のびっこらんどでは初めての家庭菜園にみんな興味深々で、「土に指で線を引いて、種をまく所を作るんだよ」というスタッフの話を聞いてから種をまきました。最後は「これからみんなで水をあげようね」と約束しました。時なし小かぶは2か月で収穫できる成長の早い野菜です。今から収穫が楽しみです。



11月5日



のびっこらんど相馬 相馬市

**ハロウィンウィークを
楽しみました♪**

10月28日
～
11月1日

10月28日(月)～11月1日(金)まで、ハロウィンウィークとしてみんなで仮装をして過ごしました。

学童さんの活動では、とろけたチーズでカワイイおばけクラッカー作りに挑戦!クラッカーに具材を乗せてレンジへ…最後にゴマで顔を表現しました。それぞれ表情豊かな「おばけ」の出来上がり♪会話も弾み、楽しくいただきました。

未就学さんもこの週間だけは仮装をしてお勉強OK!いつも以上に張り切って取り組みました。



のびっこらんどキララ 相馬市

**相馬消防署見学で、
「レッツ、スターティン！」**

9月21日(土)、10月5日(土)、秋晴れのもと、社会訓練(相馬消防署見学、スーパーで買い物訓練、新地町わくわくランドで野外活動)を実施しました。署内では夜勤室や防火衣への早着替えを目の当たりにし、救急車や消防自動車のサイレン音や車両の特殊装置の説明も受けながら、改めて消防士さん達の大変な、そして、大切な任務を知ることが出来ました。また、昼食をはさみながら買い物訓練、野外遊具遊びを楽しんだ、秋のひとときでした。



消防士さんに、なれちゃった!



わくわくランドで食べるお弁当は格別ですね



シーソーに乗って風をかんじました

のびっこらんど愛愛 南相馬市(原町)

プレスクールを開催しました。

10月29日(火)「プレスクール」の日。愛愛では毎年、来年度就学を控えたお子さんを対象に、学校生活をイメージできるよう「プレスクール」を企画しています。いつもと違う雰囲気緊張したお子さんもいましたが、お勉強では線引きやシール貼り、体育ではケンケンパやキャッチボールと頑張っており組みました。そしてワークシートの課題毎に一人ずつ前に出て自分の答えを発表!みんな恥ずかしがらずにできました。



10月29日



のびっこらんど田村 田村市(船引町)

袋をギュッギュ、 ジャック・オ・ランタン♪

10月7日(月)
毎年恒例のハロウィン飾りの製作を行いました。袋をカップに入れ、ジャック・オ・ランタンを作りました。
真剣な表情で取り組んでくれた子どもたちです!
今年も可愛いハロウィン飾りが出来上がりました。



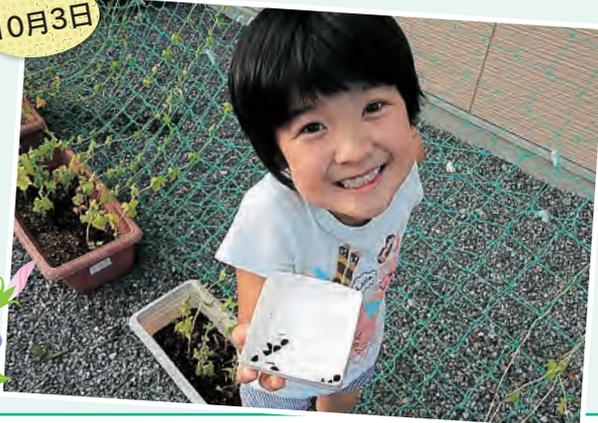
10月7日



花から種へ...

10月3日(木)
色鮮やかな花も種に変わり、来年にむけ種の栽培をしました。
種をとり、満足そうな表情を見せてくれました。
来年もまた、子どもたちと一緒に朝顔を育てるのが楽しみです。

10月3日



のびっこらんど美山 田村市(船引町)

飛び出すカードを作ったよ

のびっこらんど美山では、中高学年を対象とし、月に一回のびっこクラブという体験活動を行っています。今回のクラブでは、9月14日(土)に飛び出すカード作りに挑戦しました。まずはどんなカードを誰に向けて作るかを考え、話し合いました。どうしたら飛び出すカードを作ることができるのかを考えながら、画用紙、カラーペン、マスキングテープ、様々な材料を使ってオリジナリティ溢れるカードを作りました。お誕生日のお父さんにお祝いの気持ちを込めてメッセージを書く子、お母さんに日頃の感謝を伝えようと綿密に構想を練る子、びっくり箱のようにしようとハロウィンを意識し、開いた時の驚いた顔を想像してはわくわくしながら作業する子、自分の表現したい気持ちをこめて作業に励んでいました。みんなの思い、きっと届いたね!



9月14日

のびっこらんど船引 田村市(船引町)

サツマイモパーティーを開催

10月19日(土)

サツマイモ引っ張りゲームやスイートポテト作りをしてみんなで楽しみました。

サツマイモ引っ張りゲームでは大きなサツマイモが出てきて大歓声!

スイートポテト作りでは自分でサツマイモをつぶし牛乳や砂糖を混ぜてできあがり、みんなで美味しくいただきました。

10月19日



**船引地区文化祭に
子どもたちの共同作品を出展**

10月26日(土)・27日(日)

第65回田村市船引地区文化祭に子供たちの共同作品を出展しました。

コスモス・とんぼ・紅葉。それぞれの色使いや絵から子どもたちの想像力があふれる作品になりました。

10月26日
10月27日



作品名「秋の風景」



日中活動支援事業所

おおくま共生園 田村市(船引町)

10/5(土) ふたばワールドに行ってきました!

橋葉町Jヴィレッジで行われた『ふたばワールド』に行ってきました。たくさんの来場者がいる中、各ブースで色々な体験をしたり、買い物や飲食などお祭り雰囲気を楽しみました。また、懐かしい方々と出会い、昔話などで盛り上がりました。



10月5日



9/16(月) 企業見学

大熊町でいちご農園を経営する(株)ネクサスファームおおくま様に見学に行ってきました。工場長からの説明や実際の作業内容などを見ました。最新設備で管理された工場内にとっても感心した様子でした。

～『こたつ布団、厚手の毛布、羽毛布団等』クリーニングでリフレッシュしましょう。～

5周年セール開催中《超激安価格》にて承っております。

ご好評につき、期間延長中。

お気軽にお問合せ下さい。

おおくま共生園 銭高 0247-61-5381

9月16日



多機能型事業所 田村 田村市(大越町)

那須どうぶつ王国に行ってきました!!

11月2日(土)、待ちに待った日帰り旅行の日がやってきました!!今回は、就労継続支援B型の利用者さんたちが『那須どうぶつ王国』に行ってきました。雲一つない青空の下、無事故で楽しい旅行を終えることができました。日帰り旅行に行ってきた感想を聞くと、皆さん、第一声は「楽しかった!!」との元気な声でした♪

11月2日



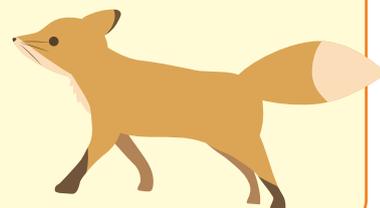
障がい福祉サービス種別による施設・事業所紹介

ワークスペース・アシスト 南相馬市

9月14日(土)、秋晴れの中、蔵王ハートランド・きつね村に行ってきました!

広い高原を歩き羊やヤギと遊び、ハイジの気分になりました。チーズ作り体験も行い、出来立てチーズを食べました。きつね村では放し飼いのきつねにびっくり!! すれ違う時にはドキドキし、落とし物をしないよう(持って行ってしまうので)緊張して歩きました。海外からのお客さんが多いのにも驚きました。

9月14日



GH原町事業所 双葉郡(広野町)

GH原町事業所自治会では10月26日(土)、27日(日)に岩手方面に一泊二日の旅行に行きました。初日は昼食にわんこそばを食べ、最高97杯おかわりしたツワモノも。その後、遠野ふるさと村、ワインシャトー大迫を訪問し、つなぎ温泉紫苑に宿泊しました。宴会では美味しい料理とカラオケ、ビンゴゲームで盛り上がりました。二日目は盛岡手づくり村、小岩井農場、花と泉の公園を訪れました。小岩井農場ではアーチェリーや乗馬体験をするなどみなさん楽しみました。

10月26日
10月27日



◎台風19号・21号被害及び支援状況について

施設名	被害状況		復旧までの期間
相談支援田村	19号	断水	10月13日～10月16日
おおくま共生園	19号	断水	10月15日～16日
のびっこらんど船引	19号	断水	10月13日～10月16日
のびっこらんど美山	19号	断水	10月15日～10月16日
あぶくま更生園	19号	断水（厨房のみ） 生活用水は地下水利用のため使用可	10月14日～10月16日
		法面崩落（幅 5m×高 10m）	10月14日～未定（復旧工事発注済）
GH富岡事業所	19号	断水	10月14日～10月16日
東洋育成園	19号	断水	10月14日～10月16日
		入口法面崩落（幅 4m×高 5m）	業者に見積依頼中
のびっこらんど相馬	19号	断水	10月13日～10月19日 ※飲料可は21日
	21号	建物等被害なし（事業所北側駐車場一部浸水。すぐに水はひいたが、藁や板などが流れ着いた。）	
のびっこらんどキララ	19号	断水	10月13日～10月20日
原町学園	19号	断水	10月13日～10月22日
のびっこらんど	19号	断水	10月13日～10月24日
せきれい	19号	断水	10月13日～10月22日
東洋学園	19号	断水	10月13日～10月22日

◎ご支援頂いた皆さまありがとうございました。

- 倉伸
- NPO 法人ピープルズ・ホープ・ジャパン
- 浜児童相談所
- コープふくしま郡山センター
- 株木建設 福島営業所
- いわき青年会議所
- 株式会社東北たまがわ 代表取締役社長 梅森文寿
- 甲子の里、さざなみ学園
- 宮城県中央児相
- 鹿島建設
- 木田商事
- グリーンハピネス
- 鹿島建物
- 八百清
- 宮城県利府支援学校
- 生活協同組合
- ベストフードサービス
- 相談支援 そら豆
- こころのクリニックなごみ 川口 Dr
- ND
- 保護者の方々
- 第一温調
- 常磐東洋
- 近所の方々
- 中里工務店
- 富岡町
- 中島ストア（職場実習先）
- 県災害対策本部



のびっこらんど相馬

感染症対策



冬の感染症予防本格的に始めています!

11月1日(金)よりインフルエンザなどの流行に備え、子どもたちも職員もみんなで手洗い強化中!

特に未就学さんには、かわいいバイキンのイラストが描かれた専用のスタンプを手洗い前の手にペッタン!そのバイキンのイラストがきれいに消えるまでしっかりせっけんできすり洗いを促しています。

学童さんや職員は手洗い専用タイマーを活用!まずはタイマーに手をかざしてスタート、最低でも30秒間アラームが鳴るまでしっかり洗います。

便利なグッズを使って楽しく♪そして確実に予防が出来るように目指しています。



多機能型事業所 田村

インフルエンザに負けないぞ!!



11月1日(金)から、滝根診療所でのインフルエンザの予防接種が始まりました!

一ヶ月かけて、少人数にわけて予防接種を行っていきます。

皆さんが玄関の一番見やすい箇所にインフルエンザ予防のポスターを貼り、注意喚起しています。

手洗いは、外での活動から戻って来た時や休憩・昼食前には必ず行うよう声掛けを行っています。手洗い時には、手順表を指さしながら、手順通りにしっかり隅々まで洗えるよう声掛け支援、手洗い後の手指の消毒、加湿器の使用、マスク着用の声掛けを行っています。

今年もインフルエンザに負けないようにしっかり予防して、元気に毎日過ごしていきましょう♪



苦情・要望と事故是正の報告について

10月28日(月)に苦情解決委員会の担当者会議を開催し、令和元年度上半期の状況について確認し対策など協議し情報を共有しましたので、その概要をお知らせします。

(根拠は、当協会の「苦情解決委員会要綱」第14条の規定です。)

- **苦情は2件**(平成30年度下半期は1件、30年度1年間では2件)で、個人情報の取り違い配付、利用者さんからののお休み連絡の確認漏れ・伝達漏れでした。
- **要望も2件**(平成30年度下半期も2件、30年度1年間では6件)で、個人情報の取り扱いへの配慮、行政など関係機関の横の連携の強化等でした。
- **事故是正・予防処置件数は8件**(平成30年度下半期は6件、30年度1年間では13件)で、けが3、無断外出2、薬の渡し忘れ・食事の取り違い・異物の誤飲が各1でした。



事故のない施設運営に努め、苦情・要望に関する申し出については、事務処理に万全を期してゼロ件を目指すとともに、出された申し出については速やかに対応して、より良い施設づくり、利用者さんの満足度アップを図ります。

メモ・MEMO



- 12月3日(火)10時から富岡町文化交流センター「学びの森」で双葉地方地域自立支援協議会主催の講演会「私たちの声を届けたくて～今の気持ち～」が開催。グループホーム富岡の入所者の方の発表も予定。是非、ご聴講を!
- 多機能型事業所「田村」では、三春町で12月14日(土)に忘年会を、1月11日(土)には新年会を開催予定。
- おおくま共生園では、現在の田村市船引町に移転開所5周年に感謝して「クリーニング5周年セール」を開催中。詳しくは、当協会のホームページか直接おおくま共生園(電話0247-61-5381)まで。なお、セール期間を12月10日まで延長。

し・と・こ・と



今年も残り1か月あまり、早いですね。12月末までにやるべきものはテキパキと処理したいものです。その一つとして「ふるさと納税」はいかがですか。自治体への寄付の一つですが税額控除が受けられ、特産品の返礼品を含めて考えれば節税対策という見方もできます。確定申告・還付申告をしない場合は「ワンストップ特例制度」により比較的簡単に手続きができます。また、税額控除の上限額も簡単にシミュレーションできます。詳しくは、専用サイトでご確認を。

編集後記

- 前回号に引き続き当協会の中堅・若手(の有望)職員の声を特集しました。今後は、入所者さん・利用者さんや保護者さんのご意見・ご要望なども掲載したいと思います。

広報誌がより身近になることを願って工夫・改善していきます。ご意見・ご要望をお寄せください。



入職者

東洋学園児童部 給食検査員	愛川正子
東洋学園成人部 支援員	渡邊幸紀
いわき事務センター 出納職員	佐久間愛

退職者

東洋学園成人部 支援員	本間颯貴
----------------	------